

## Java

Java 言語では、バージョン 7 から、JIS X 0213 の符号化方式のひとつ Shift JIS-2004 への対応が追加されています。Java 6 でも、途中の Update から同様に追加されています。

"x-SJIS\_0213" という名称で登録されています。文字コードを指定する場面においてこの文字列を指定すると、Shift JIS-2004 が利用できます。ファイル入出力などに利用可能です。

Java の内部コードは Unicode (UTF-16) なので、Unicode と Shift JIS-2004 とのコード変換がなされます。

試したところでは、JIS X 0213 の 2004 年版で追加された漢字や、結合文字を用いるアイヌ語用片仮名、サロゲート・ペアを用いる漢字についてもきちんと動くようです。

### 参考

- ・ [Java 7 の Supported Encodings](#) (Oracle 社のサイト)

### 関連項目

- ・ [Scala](#)

### コメント